



データあり 令和7年10月15日

市政記者クラブ 様

東山総合公園 担当動物園 茶谷・永田 TEL 782-2111 横浜市立金沢動物園と同時発表

# インドサイが転出します

インドサイの「ブンタ」が繁殖を目的としたブリーディングローンにより転出しますので、 下記のとおりお知らせします。今回の転出で東山動植物園が飼育するインドサイは2頭(オス1頭、メス1頭)になります。

記

### 1 転出するインドサイ

名 前:ブンタ性 別:オス

年 齢:16歳(2009年8月15日 横浜市金沢動物園生まれ)

転 出 先:横浜市金沢動物園

#### 2 転出予定日

令和7年11月17日(月)

※令和7年10月26日に輸送箱を設置し移動のトレーニングを開始します。トレーニング中はご覧いただけない場合があります。

※動物の体調等により移動を延期または中止する場合があります。

#### 3 転出理由

公益社団法人日本動物園水族館協会における「インドサイ管理計画」に基づき、金沢動物園で飼育する「ナラヤニ」(メス、推定23歳)との間で繁殖を目指します。

#### 4 取材について

動物搬出時には撮影ができませんのでご了承ください。なお、写真等が必要な場合にはご相談ください。

## ■国内のインドサイ飼育頭数 (2024 年末時点)

4施設8頭(オス4頭、メス4頭)

### ■インドサイ(奇蹄目 サイ科)

学 名: Rhinoceros unicornis

英 名: Indian Rhinoceros

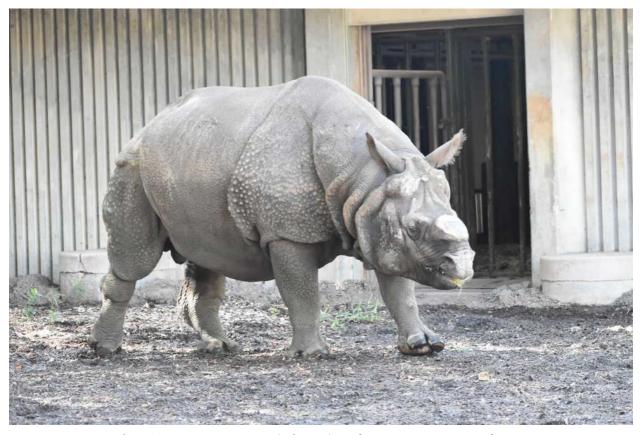
分 布:インド北東部、ネパール南部

形 態:体長3-4m、体高150-180cmで体重が1,500-3,000kgに達する。皮膚は灰色から暗 灰色で、肩の後ろ、腰、大腿部、四肢の付け根にひだがあり、肩や臀部には瘤状 の皮膚の隆起がある。角は1本で、最大60cm程になる。下顎には切歯が発達した牙があり、8cmほどになる。

生態等:水辺を好み、湿地帯や隣接する草原、森林に生息する。縄張り意識が強く、通常は単独で生活するが、水場などを複数のサイが共有することもある。行動圏内に数カ所の糞場をもち、糞は70cm以上に積みあがる。 夜から朝に行動することが多く、水生植物や下草、木の葉、果実など様々な植物を食べる。日中は水中や泥場などで休息する。寿命は約40年で、性成熟は雄で6-9年、雌では3-6年以上かかる。1産1子で、妊娠期間は460-496日。夜から朝方に出産する事が多く、出生時の体重は44-90kgである

保 全:ワシントン条約附属書 I 表、IUCNレッドリスト:VU(危急種)

# 【写 真】※写真データが必要な場合はご連絡ください。



転出するインドサイ (ブンタ): 令和7年10月6日撮影